

婦人研究

市等隨所に於て社會主義的の建設を志すも又一方のみならずは新婦人協會改造の運動も加はりて新婦人聯盟を組織せしめんとす。

婦人聯盟の定章の附しては新聞紙の発行或は新思想研究の團體とすし或は調査運動の團體の如く傳へらるるも未だ海の女のとも山のそのとも付かざる團體にして新婦人協會の理事を平塚琢助の辭したる際彼女の要成らうて新婦人協會の名稱を撤廢して婦人聯盟の名稱を撰

定し内容の改造は條素のふとみ屬するてある。

九津見屋

九津見屋は本年三十三の春を迎へたる婦人共産主義者として岡山の山陽女學校を卒業したる後上三島山川崎、埴利彦、石川三田郎、西川光次郎、故幸徳傳次郎某と交り協働思想に導り高田某と結婚後は一瞬實際運動は中止したるも大正九年の秋日本社會主義同盟の成立せし頃より再び國勢を始め大正十年四月山川南